

北海道総合地質学研究センター 第 9 回研究セミナー 記録

日時：2018 年 7 月 21 日 (土曜) 13:00-16:00

開催場所：かでの 2・7 北海道立道民活動センター 740 研修室 (札幌市中央区北 2 条西 7 丁目)

講演プログラム：

講演 1 (13:10-14:40)

川村信人 (北海道総合地質学研究センター), “岩清水古陸” -エゾ海盆中の前弧リッジ.

講演 2 (14:50-15:55)

前原恒祐 (株式会社 開発調査研究所), 寒冷地露岩斜面の岩盤内部温度の季節変動と初夏に発生する岩盤崩壊のメカニズムに関する考察.

発表要旨：別紙 20180721_seminar.pdf

参加者：13 名. 内訳：会員 10 名 (岡 孝雄, 関根達夫, 松田義章, 前田仁一郎, 嵯峨山 積, 柳下文夫, 川村信人, 高波鐵夫, 中川 充, 加藤孝幸), 会員外 3 名 (前原恒祐, 高橋輝明, 福岡水見子)

座長は前田がつとめた. 発表の最中においても極めて活発な議論が行われ, 研究セミナーらしい研究セミナーであった. 座長の勘違いもあり, 終了時刻寸前まで議論が続き, その後に有志 10 名で開催された懇親会 (千歳鶴サービスステーション> 中央区南 1 西 5) においても活発かつ有意義な議論が行われた.